東京海洋大学

海外派遣キャリア演習／長期学外実習（海外）プログラム

第28期海外探検隊

（2027年春派遣）募集要項

海外派遣プログラム



タイ隊



シンガポール隊



ベトナム隊

国立大学法人東京海洋大学グローバル教育研究推進機構

2026年10月

海外派遣キャリア演習／長期学外実習（海外）「海外探検隊プログラム」について

本プログラムへの参加を通じ、学生は以下に掲げる目標の実現を目指すこととする。

・幅広い分野に関心を持ち、将来イノベーションを起こせる人材になることを目指す。

・異なる価値観や世界観などの多様性を受容し、良好な人間関係を構築する方法を体験学習する。

・グローバルに活躍する社会人と交流し、社会常識やマナー、グローバルマインドを学ぶ。

・海外生活や異なる環境に適応する能力及び技術を獲得する。

・英語や現地の言語を使って意思疎通を取り、総合的なコミュニケーションスキルを高める。

【海外派遣プログラム】

１．応募資格

学部名	海洋生命科学部・海洋資源環境学部	海洋工学部
応募可能な学年	1年生～3年生	1年生～3年生

・原則 TOEIC L&R スコア600点以上であること。

・現地では英語でコミュニケーションをとり、プレゼンテーションをする機会も数多くあるため、そうした状況下でも、チーム一丸となって課題に取り組むだけの覚悟があること。

・約1ヵ月間、人間関係でも生活環境でも、日常と違う状況の中で生活し研修を行うことを認識したうえで、派遣期間中の全日程に参加可能であり、かつ、協調性があり、心身ともに健康でチームワークよく集団生活ができること。

・グローバルな活動に意欲が高く、プログラムを充実させるために主体性を発揮すること。

・父母等に参加の同意を得ていること。

・持病や既往症があり、海外滞在中に特別な配慮が必要な場合は，必ずかかりつけ医師の了承を得た上で、診断書を添付し応募すること。

注意事項

・派遣先の志望順位を記載することを可とする。派遣を希望しない国がある場合は、必ず空欄にすること。

・過去に選考されなかった学生の再応募も可能とする。

・過去に派遣された学生の２回目の応募も可能とする。

・自然災害、感染症、紛争その他の緊急事態が発生した場合、大学の判断により派遣を中止または派遣スケジュールの変更を行う可能性があること、またその場合、派遣中止による航空券やホテル、現地で参加予定のツアー等の払い戻しは、派遣される学生本人が行い、万が一、キャンセル代が発生した場合でも、大学はそのキャンセル代を負担できないことをあらかじめ了承の上応募すること。

２．活動内容

（１）現地の行政機関、企業やビジネスパーソンの協力を得たオリエンテーションの実施（派遣国により異なる）。

（２）訪問先例：在外日本国大使館、日本貿易振興機構（JETRO)、企業・工場、研究所、パートナー大学等。訪問先は派遣国によって異なる。

（３）現地にて「成果報告会」を実施する（詳細の内容と日程は現地で確認。）

（４）派遣先

ベトナム：ハノイ工科大学、ベトナム科学技術アカデミー，ベトナム水産輸出加工協会，日本貿易振興機構など

タイ：ブラパ大学（海洋科学研究所、理学部，マリンテクノロジー学部）バンセーン水族館，日本貿易振興機構など

シンガポール：シンガポール国立大学（熱帯海洋科学研究所)、プライムアクアカルチャー，チェンフー　日本貿易振興機構，ジャパンクリエイティブセンターなど

※研修予定企業等の事情により、研修の中止や変更、内容の変更の可能性あり。

※参考ホームページ：https://www.kaiyodaiglobal.com/abroad/abroad3/program/

（５）派遣までのスケジュール（予定）

・第28期海外探検隊募集説明会（対面及びオンライン開催）

品川地区10月8日（木）2号館100B　12時15分～12時50分

越中島地区10月15日（木）1号館113教室　12時15分～12時50分

・2026年夏派遣第27期海外探検隊活動報告会（第28期応募希望者参加可）

10月22日（木）2号館100B　12時15分～12時50分

・応募締切

11月5日（木）15時必着

・オンライン面接

11月9日（月）～11日（水）時間は後日面接者に連絡

・最終選考結果発表

11月13日（金）15時以降

・初回オリエンテーション

11月19日（木）　12時15分～12時50分　場所は合格者に後日連絡

・英語研修（全7回）（対面で実施）

第1回：12月3日，第2回：12月10日，第3回：12月17日，第4回：12月24日，

第5回：1月7日（3コマ）

・プレゼン研修課題発表　12月1日(火)

プレゼン研修オンライン報告＆チームビルディング報告　12月14日（月）12：15-12：50

・派遣先オンライン研修（各隊2回程度）

1月，2月頃に実施（日程は未定、後日連絡）12時15分～12時50分

・危機管理セミナー（対面及びオンラインで実施）

1月18日（月）　2号館100B　18時45分～20時00分

・海外生活オンライン研修

1月21日（木） 12時15分～12時50分

３．派遣先・人数・派遣期間

派遣先	派遣人数	派遣期間
タイ	4名	2027年 2 月 18日から 3 月31日（研修日数 42日）を予定
ベトナム	4名	2027年 2 月 25日から 3月31日（研修日数 35日）を予定
シンガポール	4名	2027年 2月 10日から 3 月11日（研修日数 30日）を予定

注意事項

・派遣国の希望は第1希望から第3希望まで申告可能。ただし、派遣国は全体の応募者の希望を聞いたうえで調整するため、希望通りにならないことがあることを承知の上で応募すること。

・過去に居住または長期滞在したことのない国への派遣を優先する。

・派遣国の中に、過去に居住または長期滞在した国がある場合は、必ず事前に自己申告すること。なお、居住や長期滞在には、短期の旅行等（1週間程度）は含めない。

・派遣人数は、品川、越中島両キャンパスから参加する学生の総数である。

・派遣先によって宿泊場所は異なり，大学の寮，ホステル，ホテル等があり，大学側で手配するが一部（入国時，出国時）自身で予約が必要な場合もある。

４．参加費用

派遣先	予想される経費 （渡航費・生活費・宿泊費・保険等）
ベトナム	約30-35万円（45日を想定した平均値）
タイ	約35-40万円（45日滞在を想定した平均値）
シンガポール	約35-40万円（30日を想定した平均値）

注：円安、現地の物価高騰により、予想金額を上回る可能性もあります。

５．渡航にかかる奨学金等

（１）日本学生支援機構（JASSO）2026年度海外留学支援制度（協定派遣）

募集人員：12名への支給を予定。

支給額：派遣先国により金額が異なる（8万円～12万円/月）。

応募要件（主な点）:日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者。（特別永住者を含む）

成績要件：2025（令和7）年度の成績が JASSO 規定の成績評価係数2.30以上であること。（１年生は高等学校の最終年次の成績を用いる）また，世帯年収によっては，奨学金を受けられないことがあります。

詳細は，グローバル教育研究推進機構までお問合せください。

（２）海洋生命科学部及び海洋資源環境学部の学生は、海洋生命科学部及び海洋資源環境学部学術研究奨励基金（同窓会）からの渡航費支援を申請できる場合があるが、事前に必ず支援内容等を確認すること。

海洋工学部の学生は、海洋工学部国際交流基金からの渡航費支援を申請できる場合がある。

６．派遣先について

派遣先は、本人の適性と志望動機及びプログラム内容との適合性を考慮して決定する。

７．授業科目としての取り扱いについて

学部名	海洋生命科学部・海洋資源環境学部	海洋工学部
授業科目名	派遣1回目 海外派遣キャリア演習Ⅰ（2単位） 派遣2回目 海外派遣キャリア演習Ⅱ（2単位） ※本演習は基礎科目「グローバル・キャリア関連科目」である。	派遣1回目 「長期学外実習Ⅰ（海外）」（2単位） 派遣2回目 「長期学外実習Ⅱ（海外）」（2単位） ※海洋電子機械工学科は、「長期学外実習Ⅰ（海外）」を、流通情報工学科は、両科目とも卒業要件単位数に参入することができる。

自然災害、感染症、紛争その他の緊急事態の発生により派遣が中止となった場合は、単位を付与しない。

※「海外派遣キャリア演習Ⅰ・Ⅱ」および「長期学外実習（海外）Ⅰ・Ⅱ」は事前登録不要の通年科目であり、 夏派遣は翌年3月、春派遣は次年度3月に成績が付与される。

８．海外探検隊募集説明会

第28期海外探検隊募集説明会・対面及びオンラインで開催

(品川地区)2026年 10月8日（木）12時15分～12時50分　２号館100B

(越中島地区)2026年 10月15日（木）12時15分～12時50分　1号館113教室

※応募予定の学生は説明会に必ず参加すること。

９．応募方法および応募締切日

提出書類

・参加志望書（所定の様式）

・海外探検隊_参加条件確認書（所定の様式）

・成績通知書のコピー（学部１年生は前学期の成績）~~（学部1年生は高校3年次の成績）~~

・TOEIC L&R スコアレポートのコピー（IP も可），未受験者はその他の英語資格試験も可。

・面接時間調整表（所定の様式）

日本学生支援機構（JASSO）「海外留学支援制度」（奨学金）に申請する人は上記書類に加えて、以下の書類提出が必要です。

（1）世帯年収の分かる書類

市区町村発行の所得・課税（非課税）証明書（市区町村によって名称が異なります。）の写し及び源泉徴収票の写し（両親とも働いている場合は2通），又は確定申告の写し

※世帯年収などによっては，奨学金を受けられないことがあります。

（2）家計基準調査項目表　（所定の様式）

（3）原則として、応募書類は返却しない。

（4）応募書類で取得した個人情報は、今回の選考以外には使用しない。

応募書類の提出

提出期限：以下の方法のいずれであっても【2026年 11月5日（木）】15時必着

提出方法：グローバルコモン（品川キャンパス）または

越中島地区事務室　教育支援係（越中島キャンパス）へ提出

電子メールにて提出

※メール添付の場合は、PDF に変換して提出のこと

Email:global@m.kaiyodai.ac,jp

提出先：〒108-8477東京都港区港南4-5-7

東京海洋大学グローバル教育研究推進機構

Email：global@m.kaiyodai.ac.jp

※書類に不備があった場合、修正して期限内に再提出すること。

１０．選考方法、選考結果について

・書類選考後、書類選考の通過者にオンライン面接を行う。

・面接日および最終選考結果は、グローバル教育研究推進機構より各自にメールで連絡する。

・面接予定日：**2026年11月9日（月）10：00-17：00（オンライン）**

2026年11月10日（火）14：00-17：00（オンライン）

2026年11月11日（水）14：00-17：00（オンライン）

・最終選考結果は、2026年11月13日（金）15：00以降に採択者へメールで連絡する。

１１．その他注意事項

・派遣にあたっては、本人・父母等（注）から誓約書の提出を求めるので、**事前に父母等に参加についての同意を得てから応募すること。**

※「父母等」とは、学生を監督・支援する立場にあり、原則として父母又はこれに準じ、日本国内に居住する方とする。

・プログラム終了後、海外探検隊プログラム（海外派遣キャリア演習／長期学外実習（海外））の学内外の広報及び、次期生募集のガイダンス等に協力すること（帰国直後に開催される活動報告会への参加は必須、その他は任意）。

・活動記録として、ホームページや事業報告書等にプログラム実施中に撮影した写真を掲載する場合がある。

・選考された学生には、事前研修を実施する。研修スケジュールの詳細は、グローバル教育研究推進機構に確認すること。**（各研修は対面、もしくはオンラインで実施する。研修当日はアルバイト等の予定を入れず、原則全日程を参加すること。）**

・事前研修に2/3以上の出席がない場合，自動的に参加資格が失効するため注意すること。

・派遣国・地域にはノートパソコンまたはタブレット端末を必ず携行すること。

※プレゼンテーション資料作成に必要なため。

・派遣が決定した場合は，現地での支払い等に備え，クレジットカードを作成することを推奨する。

・パスポート有効期限は渡航帰国日から半年以上あること。

・タイ派遣については、ビザ申請等の渡航手続きが必要となる。

以上の注意事項は、プログラムを成功させるために大変重要であるため、必ず守ること。

１２．担当教員

教授　小松　俊明（グローバル教育研究推進機構）

１３．問い合わせ先

国立大学法人東京海洋大学グローバル教育研究推進機構

場所：品川キャンパス大学会館2階

TEL：03-5463-0816

Email：global@m.kaiyodai.ac.jp

HP：https://www.kaiyodaiglobal.com